

# 徳島県へき地保健医療計画の進捗状況

平成26年2月19日  
徳島県地域医療対策協議会

# 徳島県へき地保健医療計画について

## 1 計画の趣旨

- 医師の「地域偏在」や「診療科偏在」などにより、地域医療を取り巻く厳しい環境
- 過疎地域における「安全安心の確保」、地域資源を活用した「集落再生」は大きな課題に
- 国における「第1次へき地保健医療計画の策定指針」の提示



医療提供体制の実情に応じた「へき地保健医療計画」を新たに策定  
本県のへき地保健医療対策の充実のため着実に推進

## 2 計画の基本方針

- へき地医療に従事する医師等の養成・確保対策並びに支援体制の構築・強化を推進
- 県をはじめ、市町村、関係機関の役割を明確にし、それぞれが与えられた役割を着実に実行



へき地保健医療対策を総合的かつ計画的に推進

## 3 計画の期間

平成23年度から平成27年度までの5年間

## 4 計画の対象となる地域

等

無医地区、無医地区に準ずる地区、無歯科医地区、無歯科医地区に準ずる地区、  
へき地診療所及び国民健康保険直営診療所、過疎地域等特定診療所が設置されている地区

## 進捗状況（7 主要事業計画工程表（計画期間内の取組目標）関係）

### (1) 地域医療支援機構の強化

○地域医療支援センターとの連携により、地域医療を担う医師のキャリア形成支援など更なる機能強化を推進

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
地域医療を担う医師のキャリアプランの作成（H24:作成 H25～実施）	—	実施・充実（H25）	実施		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立海部病院を中心とした「南阿波 総合医・家庭医養成プログラム」を作成（H24）</li> <li>・県立三好病院、市立三野病院、町立半田病院が連携する「にし阿波3病院連携総合医・専門医養成プログラム」を作成（H24）</li> <li>・町立半田病院、市立木屋平診療所が連携する「四国・美馬 家庭医療後期研修プログラム」を作成（H25）</li> <li>・地域枠医師にも対応した各種プログラムの検討（H25）</li> </ul>
へき地診療所等への医師派遣日数（H22:約900日／年→H27:約1,000日／年）	約900日／年（H22）	856日／年（H24）	約1,000日／年（H27までに）			○		（平成24年度医師派遣実績） <ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島県立中央病院 328日</li> <li>・徳島赤十字病院 48日</li> <li>・那賀町立上那賀病院 207日</li> <li>・徳島県立海部病院 187日</li> <li>・つるぎ町立半田病院 32日</li> <li>・徳島県立三好病院 54日</li> </ul>

### (2) へき地医療を担う医師の確保

○県内全体における医師確保の取組みを推進するとともに、へき地医療を担う医師の養成・確保を推進

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
自治医科大学の単年度入学者3名確保（隔年毎に3名確保）	2名（H23）	2名（H25）	2名確保		○			H23 2名 H24 3名 H25 2名 H26 3名（予定）
医師修学資金貸与者数（累計） H23～27の貸与者数 12名の確保	35名（H23）	59名（H25）	59名		○			・平成25年度医師修学資金 徳島大学医学部医学科 特別地域枠12名に貸与実施

### (3)へき地医療を担う医師の動機付けとキャリアパスの構築

○高校生や医学生を対象とした啓発事業の推進や地域医療を担う医師のキャリア形成を支援

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
地域医療を担う医師のキャリアプランの作成 (H24:作成 H25～実施) (再掲)	—	実施・充実 (H24)	実施		○			・前頁参照
地域医療研修の参加者数(累計) (H18～H22:106人 → ～H27:225人)	127人 (H23)	183人 (H25)	175人		○			・平成25年度「夏期地域医療研修」については、海部郡・那賀町・三好市において実施し、30名の医学生が参加

### (4)働きやすい勤務環境や生活環境の整備

○医師の負担軽減を図り、へき地勤務医等が安心して勤務・生活できる環境整備を推進

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
医師事務作業補助者の設置支援 (H23～25 社会実験の実施)	実施 (H23)	実施 (H25)	実施		○			・平成25年度医師事務作業補助者導入推進事業(見込み) (実施医療機関数) (設置人数) (助成額) 17機関 27名 約41百万円
地域医療を考える県民フォーラム等の開催 (毎年度開催)	開催 (H23)	開催 (H25)	開催		○			・平成25年度「地域医療を考えるシンポジウム」 日付:平成26年1月31日(於:南部総合県民局(阿南)) 内容:講義「高齢者救急地域連携について」 講師:東京都消防庁八王子消防署警防課より2名

## (5)へき地の医療提供体制に対する支援

○へき地医療拠点病院等の体制強化やドクターヘリ導入等により、へき地の医療提供体制を充実

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
へき地医療拠点病院の追加指定(累計) (H22:5病院 → H23:6病院)	6病院 (H23)	6病院 (H25)	6病院		○			・県立中央病院、徳島赤十字病院、那賀町立上那賀病院、 県立海部病院、つるぎ町立半田病院、県立三好病院
へき地診療所等の整備(三好市) (H23整備(三好市山城地区))	整備(支援) (H23)	運営 (H25)	運営		○			・平成23年度整備支援 県補助額:38百万円 ・平成24年5月開設 三好市国民健康保険大步危診療所 (三好市山城町上名)
ドクターヘリの導入・運航 (H24導入・運航)	準備 (H23)	運航 (H25)	運航		○			・平成24年10月9日 ドクターヘリ専用機 運航開始 ・出勤実績:平成24年度:134件 平成25年4月~12月:278件
医療情報システム(遠隔画像診断等)の 構築(H25構築)	調整・検討 (H23)	構築・運用 (H25)	構築・運用		○			・平成25年度 遠隔画像診断システム整備 (参加機関数11機関) ・平成26年3月 救急時画像コンサルト運用開始 (上那賀病院、日野谷診療所)

## (6)へき地の歯科医療体制の充実

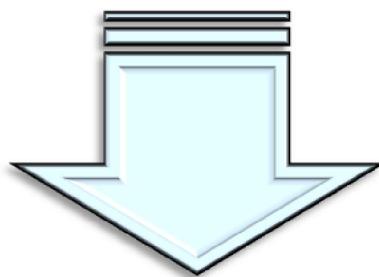
○市町村や県及び郡市医師会等との連携のもと、へき地歯科医療対策の実施を支援

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
在宅歯科診療の推進 (在宅歯科医療連携室整備事業の実施) (H23~推進)	推進 (H23)	推進 (H25)	推進		○			・平成25年度在宅歯科医療連携室整備事業 委託額 約4百万円(見込み) 委託先 県歯科医師会 委託内容 各連携機関との調整、在宅歯科医療希望者への情報提供、在宅歯科医療機器の貸出等

## (7)へき地医療機関に従事する医療スタッフの養成・確保

○多様化する患者ニーズに対応できる質の高い看護職員の養成・確保を推進

取組目標項目	計画策定時の状況	実績見込	H25年度目標	進捗状況				説明
				達成	順調	努力	その他	
准看護師養成に係る教育環境の整備 (県西部における准看護師の育成) (H26:整備)	検討 (H23)	検討 (H25)	検討		○			・平成25年度 看護師養成所等教育環境整備費補助事業 備品購入等に対する支援 5百万円
看護職従事者数(常勤換算) (H22:11,625人 → H26:12,640人)	11,625人 (H22)	11,816人 (H24)	12,160人			○		・平成24年 看護職員業務従事者届数



**数値目標全15項目中  
(達成0項目、順調13項目、努力2項目)**



Dr. Sudachi